

農業特別専攻科シラバス

科 目 名	基礎作物学	単 位 数	2
学 習 形 態	登校学習(50)	時 間 数	50
担 当 者	講 義 田 村 弘 樹	実 施 学 期	前・後期
		履 修 区 分	必 修

◆学習(到達)目標

- 1 農業専門用語、農業技術計算方法についての知識を習得する。
- 2 栽培を目的とした視点で、作物の生育・生理機能や、栽培管理の基礎を学習する。
- 3 上記1. 2について、理論と自家経営における実践との接点を模索し現場実践力を高める。

◆授業計画

時 数	テーマ	内 容
15	栽培専門用語	基礎用語・関連用語などの学習
3	各種測定・計算方法	単位、面積、体積、質量、栽植密度などの学習 肥料計算、農薬計算の実際
8	作物生理の基礎	種子と発芽、根の発達と肥大、茎葉の生育、花芽分化 受粉・受精、光合成、植物ホルモン ※自家栽培作物の管理とその根拠を考察する(ワーク)
10	自然環境と作物の生理	日長反応、休眠と休眠打破、気温と作物生育 富良野地域の土壌、気温等栽培環境の特徴 土壌の物理性・生物性・化学性の基礎基本 ※自家栽培作物の栽培環境について考察する ※暑さ対策について事例をもとに考察する
5	農業用資材の活用	被覆フィルムの種類とその効果
3	作物の病気	病気の種類とその防除
3	作物の害虫	害虫の種類とその防除
3	耕地雑草	雑草の種類とその防除 ※富良野地域の事例をもとに、知識・技術の習得をはかる
計50		

◆教科書・参考資料 (授業をより良く理解するための参考書・資料等)

専攻科(田村)オリジナルテキスト
 農業基礎シリーズ 園芸学の基礎／鈴木正彦 編著
 日本農業検定2級・3級テキスト／全国農業高等学校長協会
 北海道農業入門(野菜編)(土壌・病虫害編)／北海道農業改良普及協会
 北海道の園芸資材全書パートⅢ／土肥紘 監修／ニューカントリー編集部
 北海道の耕地雑草／柳沢朗 他 監修／ニューカントリー編集部
 農作物病虫害防除・施肥の手引き／ふらの農業協同組合

◆評価方法

随時レポート(20%)、数回の小テスト・課題(10%)、リアクションペーパー(10%)、定期考査(20%)、授業に臨む姿勢・取り組み態度(40%)等により総合的に成績を評価する。

◆注意事項

- ・自家の栽培作物と関連させるため、観察や記録(写真等)をこまめに行うこと。
- ・座学と現場実践力の融合をはかるため、疑問や問題点の課題化を大切にし記録に残すこと。